

中小企業信用保険法第2条第5項第4号の規定による認定申請書

令和 年 月 日

山口市長 殿

申請者 住所 _____

氏名 _____ (※)

(※) 本人(代表者)が手書きしない場合は、記名押印してください。

私は、_____ (注1)の発生に起因して、下記のとおり、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第4号の規定に基づき認定されるようお願いいたします。

記

1 事業開始年月日 _____ 年 月 日

2 (1) 売上高等

(イ) 最近1か月間の売上高等 減少率 _____ % (実績)

$$\frac{B-A}{B} \times 100$$

A: 災害等の発生後における最近1か月間の売上高等 _____ 円
(_____年_____月)

B: 災害等の発生直後3か月間の月平均売上高等 _____ 円
(_____年_____月 ~ _____年_____月)

(ロ) 最近3か月間の売上高等の実績見込み 減少率 _____ % (実績見込み)

$$\frac{D-(A+C)}{D} \times 100$$

C: Aの期間後2か月間の見込み売上高等 _____ 円
(_____年_____月 ~ _____年_____月)

D: 災害等の発生直後3か月間の売上高等 _____ 円
(_____年_____月 ~ _____年_____月)

3 売上高等が減少し、又は減少すると見込まれる理由

第 号

令和 年 月 日

申請のとおり相違ないことを認定します。

令和 年 月 日から令和 年 月 日まで (注2)

山口市長 伊藤 和貴

(注1) には、「災害その他突発的に生じた事由」を入れる。

(注2) 信用保証協会への申込期間を指す。

(留意事項) ①本様式は、業歴1年1か月未満の場合あるいは前年以降、事業拡大等により前年比較が適当でない特段の事情がある場合に使用します。

②本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。

③認定を受けた日から30日以内に金融機関又は信用保証協会に対して、保証の申込みを行うことが必要です。

売上等推移表

売上高 販売数量 (建設業の場合は、完成工事高又は受注残高)

※どちらかを選択してください。

(単位：円、数量)

実績 見込み	最近月 月	A	実績	直後月 月	月平均	B
	最近+1月 月			直後+1月 月		
	最近+2月 月			直後+2月 月		
3か月間の合計 (実績+見込み)		A+C	3か月間の合計 (実績)		D	
Aの期間後2か月間の 合計(見込み)		C				

上記のとおり相違ありません

年 月 日

住 所 _____

氏 名 _____ (※)

(※) 本人(代表者)が手書きしない場合は、記名押印してください。

(注) 認定申請にあたっては、法人(個人)の实在が確認できる資料(法人登記簿謄本又は抄本の写し、個人については、確定申告書の写し等)と上記の売上高等が確認できる資料(売上台帳等)が必要となります。